

2022年5月13日
農林中央金庫
株式会社 サラダボウル
アスエネ株式会社

お客様の脱炭素経営に向けたソリューション提供実施について
～株式会社サラダボウルと施設園芸に関する GHG 計測実施～

農林中央金庫（東京都千代田区・代表理事理事長：奥和登、以下当金庫）は、お客様の脱炭素に向けた取組み支援および農業・食品産業における地球温暖化問題の解決を目的に、株式会社サラダボウル（山梨県中央市・代表取締役社長：田中進、以下サラダボウル）に対し、アスエネ株式会社（東京都港区・代表取締役 CEO：西和田浩平、以下アスエネ）の CO2 排出量見える化クラウドサービス「アスゼロ」を用いて、サラダボウルの GHG 計測を実施することをお知らせいたします。

1. 背景・概要

当金庫は、2030 年までに投融資先の GHG 排出量を 50%削減（2013 年度比）することなどを目標に掲げています。とりわけ、農林水産分野における GHG の排出量は世界全体の 4 分の 1 を占めるともいわれており、国際的な気候変動イニシアティブ「SBTi（Science Based Targets Initiative）」による SBT 認定を取得する民間企業・団体などからは、生産・加工・流通・消費の食農サプライチェーン全体における GHG 削減に強い関心が寄せられています。本件を通じて生産段階における GHG 排出量を見える化し、サプライチェーン全体における GHG 削減に貢献していきます。

サラダボウルは、次世代施設園芸に関する豊富なノウハウを保有する農業法人であり、「農業の新しいカタチを創る」をミッションに、国内の複数拠点で統合環境制御型の施設園芸農場を展開しております。

2. 取組内容

計測概要	アスエネ株式会社の CO2 排出量見える化・削減クラウドサービス「アスゼロ」を活用し、サラダボウルの GHG 排出量の見える化を実施
計測範囲	サラダボウルのスコープ 1・スコープ 2・スコープ 3
計測開始時期	2022 年 4 月以降

【株式会社サラダボウルについて】

- 代表者：田中 進
- ホームページ：<http://www.salad-bowl.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 関東業務部 JA バンク食農班（尾関・岩立） TEL：03-6362-7175